

平成 18 年度石川県リハビリテーションセンター事業実績

1 地域リハビリテーション推進検討会議の開催（3月22日）

2 地域リハビリテーション支援

（1）地域活動支援

依 頼 先	件 数
医療機関	88
福祉機関	66
教育機関	69
職業関連施設	5
保健福祉センター	36
地域包括支援センター	4
市町	42
訪問看護ステーション	6
居宅介護支援事業所	8
居宅介護支援サービス事業所	11
その他	78
合 計	413

（3）市町への事業支援

事 業 名	市 町	回数
介護予防プランの検討	野々市町	6
介護予防事業（運動器の機能向上）	小松市	25
特定高齢者対象の介護予防教室（認知症予防）	宝達志水町	7
メタボリックシンドロームの生活改善指導事業	〃	15
自立支援型住宅リフォーム推進事業	小松市	10
新採用作業療法士への指導	志賀町	6
療育相談事業	珠洲市	1
金沢市障害者推進協議会・ワーキングへの参画	金沢市	13
合 計		83

(2) 身体障害者更生相談所と協働 16人(延べ32件)

補装具対象種目	人数
電動車いす	4
車いす(オーダーメイド)	8
座位保持装置	2
重度障害者意思伝達装置	2
合 計	16

3 研修の開催

地域リハビリテーション研修会(対象:地域リハビリテーション従事者)

実施年月日	研修会テーマ及び講師	会 場	参加者数	備考
平成18年6月7日(水) 14:00 ~ 16:00	「リハビリテーションマネジメントの考え方と実践の仕方」 講師:霞ヶ関南病院院長 斉藤 正身	リハセンター	189人	
平成18年12月17日(日) 13:30 ~ 15:30	「地域完結型の脳卒中診療態勢」 ～医療連携と地域連携クリティカルパス～ 講師:熊本市立熊本市市民病院神経内科部長 橋本 洋一郎	地場産業振興センター	92	

専門職研修会(対象:リハビリテーション専門職)

実施年月日	研修会テーマ及び講師	会 場	参加者数	備考
平成18年8月26日(土) 14:00 ~ 16:00	「運動器の機能向上を目的としたリハビリテーション」 ～筋力向上トレーニングの効果的な実践に向けて～ 講師:東京都老人総合研究所 介護予防緊急対策室長 大淵 修一	リハセンター	102人	
平成18年10月14日(土) 14:00 ~ 16:00	「スイス バレンツ病院における ADL Oriented Therapy の紹介」 講師:スイス バレンツ病院作業療法士 長谷川 由香	〃	61	

リハビリテーション研修会（対象：介護保険関係施設職員及び介護予防事業関係職員）

実施年月日	研修会テーマ及び講師	会 場	参加者数	備考
平成 18 年 7 月 3 日(月) 14:00 ～ 16:00	「運動器の機能向上への取り組み方」 講師：特別養護老人ホームこすもす理学療法士 水上 直彦	奥能登行政センター	37人	合計 180 人
平成 18 年 7 月 10 日(月) 14:00 ～ 16:00	「運動器の機能向上への取り組み方」 講師：やわたメディカルセンター理学療法士 宮本 岳史	南加賀保健福祉センター	36	
平成 18 年 7 月 20 日(木) 14:00 ～ 16:00	「運動器の機能向上への取り組み方」 講師：まるた老年リハビリ研究所理学療法士 丸田 和夫	リハセンター	61人	
平成 18 年 7 月 28 日(金) 14:00 ～ 16:00	「運動器の機能向上への取り組み方」 講師：公立羽咋病院理学療法士 北谷 正浩	能登中部保健福祉センター	46	
平成 18 年 9 月 13 日(水) 14:00 ～ 16:00	「メタボリックシンドロームを学ぼう」 講師：信州大学医学部保健学科理学療法士 大平 雅美	〃	23	合計 47人
平成 18 年 9 月 14 日(木) 14:00 ～ 16:00	「メタボリックシンドロームを学ぼう」 講師：信州大学医学部保健学科理学療法士 大平 雅美	リハセンター	24	

① リハビリ技術研修会（対象：介護職員）

実施年月日	研修会テーマ及び講師	会 場	参加者数	備考
平成 18 年 8 月 1 日(火) 9:00 ～ 16:00 (1日目)	「総論、個別評価の仕方、計画の立て方」 講師：老人保健施設 和光苑作業療法士 ト部 弘子 「基本動作の見方」 講師：老人保健施設サンビュー金沢理学療法士 正司 佳久 「介護方法(腰痛予防)」 講師：リハセンター職員	リハセンター	66人	定員 60人
平成 18 年 8 月 2 日(水) 9:00 ～ 16:00 (2日目)	「ADLの見方(評価)と福祉用具の選定の仕方」 講師：老人保健施設アイリス作業療法士 藤田隆司 「趣味・楽しみや役割に対する支援方法と実施例の紹介」 講師：特別養護老人ホーム ふいらーじゅ 作業療法士 西谷 すずな		67	

福祉用具基礎研修会（対象：介護支援専門員、福祉施設職員）

実施年月日	研修会テーマ及び講師	会 場	参加者数	備考
平成 18 年 9 月 7 日(木) 14:00 ～ 16:30	「コミュニケーション支援の重要性と機器導入のポイント」 「リハビリテーションセンターのコミュニケーション関連用具の紹介及び体験」 講師：リハセンター職員	リハセンター	43人	
平成 18 年 10 月 16 日(月) 9:00 ～ 16:00	「基本的な福祉用具の考え方」 「体を使った起き上がりとトランスファーの方法」 「介護者のための腰痛予防」 「福祉用具を使用したトランスファーの方法」 講師：リハセンター職員	リハセンター ほっとあんしんの家	25	
平成 18 年 10 月 19 日(木) 9:00 ～ 16:00		〃	29	
平成 18 年 10 月 23 日(月) 9:00 ～ 16:00		南加賀保健福祉センター	22	
平成 18 年 10 月 27 日(金) 9:00 ～ 16:00		能登中部保健福祉センター	26	

福祉用具活用研修会（対象：リハビリテーション専門職）

実施年月日	研修会テーマ及び講師	会 場	参加者数	備考
平成 18 年 9 月 16 日(土) 14:00 ～ 16:30	「コミュニケーション支援の考え方と使い方」 講師：東京都立多摩療育園 田中 勇二郎	リハセンター	34人	

福祉用具供給研修会（対象：福祉用具相談員、補装具指定業者等）

実施年月日	研修会テーマ及び講師	会 場	参加者数	備考
平成 18 年 10 月 12 日(木) 10:00 ～ 17:00	「生活のなかでの福祉用具の考え方」 「生活のための姿勢保持」 「車いすの基本機能と構造の関係」	リハセンター ほっとあんしんの家	37人	
平成 18 年 10 月 13 日(金) 10:00 ～ 17:00	「能力に応じた駆動方法と構造の関係」 「移乗動作に応じた車いすの工夫と移乗機器の活用」 講師：リハセンター職員	〃	36	

住宅改修研修会（対象：リハビリテーション専門職）

実施年月日	研修会テーマ及び講師	会 場	参加者数	備考
平成 18 年 10 月 29 日(日) 13:30 ～ 16:30	「住宅改修を実施する上での基本的な考え方と最近の動向」 「事例からみえる住宅改修の課題」 ～住宅改修調査結果から～ 講師：リハセンター職員 「企業で働く作業療法士からみえる住宅改修課題」 講師：松下電工エイジフリーショップ株式会社 作業療法士 船谷 俊彰	リハセンター	71人	

テクニカルエイド普及研修会等

実施年月日	研修会テーマ及び講師	会 場	参加者数	備考
平成 18 年 7 月 22 日 (土) 13:30 ~ 16:30	「障害のある人の自動車運転」 対象：リハビリテーション専門職 講師：名古屋市総合リハビリテーションセンター 作業療法士 土嶋 政宏 講師：長野県身体障害者リハビリテーションセンター 作業療法士 松井 典子	金沢大学医学部保健学科	79人	
平成 18 年 8 月 18 日 (金) 13:00 ~ 16:30	「子供の可能性を見出す道具の活用と環境の工夫」 「石川県リハビリテーションセンターの取り組み紹介」 「石川県立総合養護学校見学会」 「バリアフリー展示車展示」 「住宅改修・福祉用具相談」 対象：教諭、保育士等 講師：株式会社 無限工房 光野 有次 リハセンター職員	県総合養護学校	67人	
平成 18 年 9 月 10 日 (日)	障害者ふれあいフェスティバル 2006 「enjoy! 車いす」	産業展示館		

4 バリアフリー推進工房

(1) テクニカルエイドの実施（医療・福祉機関等が既存の技術では解決できない福祉用具や住環境の指導）

依頼先	件数
医療・福祉機関	392件
教育機関等	65件

(2) 研究開発

研究テーマ	内 容
電動車いす操作インターフェースの研究	既製品の電動車いす操作が困難な方々への操作インターフェースの検討
公共建築のユニバーサルデザイン研究	県総合養護学校、総合スポーツセンター（仮称）、錦城学園の設計検討等 主に浴室、プール等のユニバーサルデザイン設計検討
生活・環境適応型車いすの研究開発	自走式水まわり専用車いすの検討
学校のバリアフリー化調査研究	県肢体不自由児協会の協力によるアンケート調査
コミュニケーション支援研究	A L S（筋萎縮性側索硬化症）患者に必用なコミュニケーション手段の調査
上肢障害者のための生活支援用具の研究	上肢障害者が作業する際に利用する道具の検討
視認性向上研究	色弱者が見えにくいデザインを改善するためのシミュレーションソフトの開発

(3) 企業・団体・行政に対する住環境、ユニバーサルデザイン（UD）の情報提供、製品評価、開発指導

依頼先	件数
企業指導	341件
行政・公共団体	269件（更生相談所：63件、県土木部とのUD：76件、その他：130件）

(4) 福祉用具試用のための貸し出し件数

439件